

パラカヌー概要

パラカヌーとは

パラカヌーは、2016年リオデジャネイロ・パラリンピック大会から正式競技となった比較的新しい競技です。競技には主に下肢障害をもった選手が参加します。水上で漕ぐ姿は圧巻です。

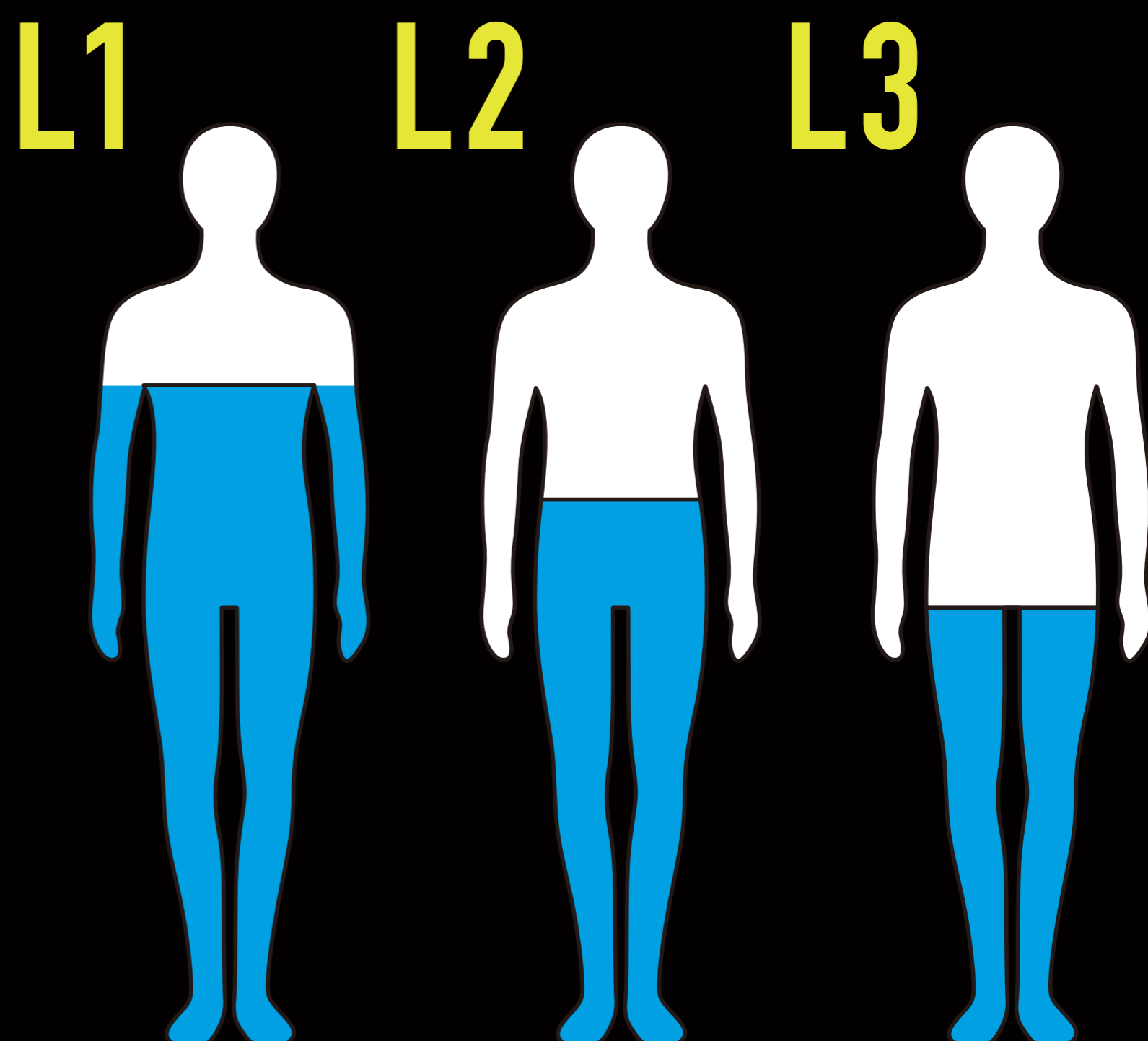
競技について

競技専用のカヤックやヴァーと呼ばれる艇に乗り200mの直線コースを漕ぎ、速さを競います。



カヌー競技では、障害の程度によって3つのクラス(L1~L3)に分かれて、競技を行います。

- L1** >>> 胴体を動かさず、主に肩と腕の両方、または肩か腕のどちらかを使って漕ぐことが出来る選手。座位でバランスをとることが難しい選手。
- L2** >>> 胴体及び腕を使って漕ぐことが出来る選手。下肢機能が著しく弱いため、継続して踏ん張る、または腰かけてカヌーを操作することが難しい選手。
- L3** >>> 腰、胴体、腕を使って漕ぐことができ、力を入れて踏ん張る、または、上半身と腰でカヌーを操作することができる選手。



写真提供: 一般社団法人 日本障害者カヌー協会
参考: 公益財団法人 日本障がい者スポーツ協会 発行、「かんたん! カヌーガイド」